

2018年5月

万座高原ホテル
ろてんぶろ
露天風呂(6.26)は6月の平日がお得
4色の石庭露天風呂を堪能できる6月平日限定「露天風呂プラン」を販売
【期間】2018年6月1日(金)より6月29日(金)まで

万座高原ホテル(所在地:群馬県吾妻郡嬭恋村万座温泉 支配人:塚本亨)は、露天風呂の日(6月26日)がある6月を露天風呂月間とし、2018年6月1日(金)より、名物の石庭露天風呂をゆっくりとご堪能いただける、6月平日限定の「露天風呂プラン」を販売いたします。

万座温泉は海拔1,800mに位置し、緑に囲まれた上信越高原国立公園内の中の温泉地です。源泉の硫黄泉は約80度の高温で、湧出量は1日に540万リットルに達します。硫黄成分の含有量は日本一と言われており、神経症、冷え症、疲労回復などに効果があるとされています。周辺は豊かな自然に恵まれており春は残雪、新緑、夏は避暑、秋は紅葉、そして冬はスキーと一年を通じて四季折々に楽しめます。

万座温泉の代名詞ともなっている白濁の源泉は姥湯(うばゆ)ですが、万座高原ホテルでは名物の「石庭露天風呂」において、姥湯(うばゆ・白濁 ph2.5)に、自社源泉である、竜泉の湯(りゅうせんのゆ・黄緑 ph2.3)、大苦湯(おおにがゆ・黄色 ph2.3~2.2)、嬭取の湯(つまとりのゆ・透明 ph1.6)の源泉をブレンドした色の違う4色の温泉をお楽しみいただいております。

四つの源泉の特徴として、姥湯、竜泉の湯、大苦湯は水に溶けやすい硫化水素がミネラル等の有効成分を体内に取り込みやすくし、嬭取の湯は硫化水素が少ない分、体内に取り込んだ有効成分を逃がしにくくする効果があると言われています。

万座高原ホテルにご宿泊のお客さまは、万座温泉地内にある万座プリンスホテルの温泉も無料でご利用いただけます。両ホテル間を運行しているシャトルバス(温泉シャトル)をご利用いただくと両ホテルの温泉を相互にお楽しみいただけます。

また、6月26日(火)は、露天風呂(6.26)の日限定で、日帰り入浴も1名さま¥500(通常¥1,500)でお楽しみいただけます。

6月平日限定 露天風呂プラン

【料 金】1室2名さま利用時 1泊2食付き 1名さま¥6,260
(入湯税お一人さま一泊につき¥150が別途かかります)

【期 間】2018年6月1日(金)~6月29日(金)

【料金に含まれるもの】1泊、夕食、朝食、サービス料、消費税(8%)

※特定原材料7品目食物アレルギー(えび、かに、小麦、そば、卵、乳、落花生)をお持ちのお客さまは、係にお申し出ください。

●万座高原ホテルでは日帰り入浴も承っております

【営業時間】11:00A.M.~6:00P.M.(最終受付5:00P.M.)

【料 金】おとな¥1,500/子ども(小学生)¥750



万座高原ホテル 石庭露天風呂
(イメージ)

お客さまからのお問合せ先は

万座プリンスホテル TEL:0279-97-1111(代表)

◎本件に関する報道各位からのお問合せは

万座プリンスホテル

TEL : 0279-97-3111

FAX : 0279-97-3119

http://www.princehotels.co.jp/manza-kogen/

Seibu Group
でかける人を、ほほえむ人へ。